

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年	
33000	X-21-B-2-330002	2	前期	【1年次生】国際学部国際文化学科	専門	選択必修	1年	
				【1年次生】国際学部国際文化学科英語集中コース				
授業科目	担当教員			【2年次生以上】国際学部国際文化学科	専門	選択必修	2年	
				【2年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース	専門	選択	2年	
				【1年次生】経営情報学部経営学科	×	×	×	
				【1年次生】経営情報学部情報システム学科	×	×	×	
				【3年次生以上】情報文化学部情報システム学科経営コース	×	×	×	
現代ロシア論	神長 英輔			【3年次生以上】情報文化学部情報システム学科情報コース	×	×	×	

授業目的

政治・経済・文化・国際関係などさまざまな方面からロシア・ソ連の20世紀史を概観し、ロシアの現状を的確に理解します。参加者のみなさんの知識や興味関心を現代のロシアおよび旧ソ連地域に関するさまざまな知に結びつけることをめざします。旧ソ連地域を例にとりながら地域文化研究の方法についても考えます。

各回毎の授業内容

第1回

【授】ガイダンス

19世紀末のロシア帝国

(詳細は下記のレジュメ参照)

【前・後】レジュメにあらかじめ目を通し、不明な用語は事典・地図などの参考図書で確認しておいてください。事後には関係する研究文献を自分の関心に即して読み進めてください。(週あたりで計4時間程度)

第2回

【授】日露戦争と1905年革命

(詳細は下記のレジュメ参照)

【前・後】レジュメにあらかじめ目を通し、不明な用語は事典・地図などの参考図書で確認しておいてください。事後には関係する研究文献を自分の関心に即して読み進めてください。(週あたりで計4時間程度)

第3回

【授】ロシア革命

(詳細は下記のレジュメ参照)

【前・後】レジュメにあらかじめ目を通し、不明な用語は事典・地図などの参考図書で確認しておいてください。事後には関係する研究文献を自分の関心に即して読み進めてください。(週あたりで計4時間程度)

第4回

【授】内戦と干渉戦

(詳細は下記のレジュメ参照)

【前・後】レジュメにあらかじめ目を通し、不明な用語は事典・地図などの参考図書で確認しておいてください。事後には関係する研究文献を自分の関心に即して読み進めてください。(週あたりで計4時間程度)

第5回

【授】ネッブ

(詳細は下記のレジュメ参照)

【前・後】レジュメにあらかじめ目を通し、不明な用語は事典・地図などの参考図書で確認しておいてください。事後には関係する研究文献を自分の関心に即して読み進めてください。(週あたりで計4時間程度)

第6回

【授】上からの革命

(詳細は下記のレジュメ参照)

【前・後】レジュメにあらかじめ目を通し、不明な用語は事典・地図などの参考図書で確認しておいてください。事後には関係する研究文献を自分の関心に即して読み進めてください。(週あたりで計4時間程度)

第7回

【授】大テロル

(詳細は下記のレジュメ参照)

【前・後】レジュメにあらかじめ目を通し、不明な用語は事典・地図などの参考図書で確認しておいてください。事後には関係する研究文献を自分の関心に即して読み進めてください。(週あたりで計4時間程度)

第8回

【授】第二次世界大戦1

(詳細は下記のレジュメ参照)

【前・後】レジュメにあらかじめ目を通し、不明な用語は事典・地図などの参考図書で確認しておいてください。事後には関係する研究文献を自分の関心に即して読み進めてください。(週あたりで計4時間程度)

第9回

【授】第二次世界大戦2

(詳細は下記のレジュメ参照)

【前・後】レジュメにあらかじめ目を通し、不明な用語は事典・地図などの参考図書で確認しておいてください。事後には関係する研究文献を自分の関心に即して読み進めてください。(週あたりで計4時間程度)

第10回

【授】戦後のソ連

(詳細は下記のレジュメ参照)

【前・後】レジュメにあらかじめ目を通し、不明な用語は事典・地図などの参考図書で確認しておいてください。事後には関係する研究文献を自分の関心に即して読み進めてください。(週あたりで計4時間程度)

第11回

【授】フルシチョフ期・ブレジネフ期

(詳細は下記のレジュメ参照)

【前・後】レジュメにあらかじめ目を通し、不明な用語は事典・地図などの参考図書で確認しておいてください。事後には関係する研究文献を自分の関心に即して読み進めてください。(週あたりで計4時間程度)

第12回

【授】ペレストロイカとソ連解体

(詳細は下記のレジュメ参照)

【前・後】レジュメにあらかじめ目を通し、不明な用語は事典・地図などの参考図書で確認しておいてください。事後には関係する研究文献を自分の関心に即して読み進めてください。(週あたりで計4時間程度)

第13回

【授】ロシア連邦の成立

(詳細は下記のレジュメ参照)

【前・後】レジュメにあらかじめ目を通し、不明な用語は事典・地図などの参考図書で確認しておいてください。事後には関係する研究文献を自分の関心に即して読み進めてください。(週あたりで計4時間程度)

第14回

【授】予備日(授業進度の調整のため)

(内容にかかわらず授業は実施します)

第15回

【授】予備日(授業進度の調整のため)

(内容にかかわらず授業は実施します)

第16回

成績評価方法

	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	強調・指導力	発表・表現	その他	評価割合(%)
定期試験							
小テスト・授業内レポート							
宿題・授業外レポート							70
授業態度・授業への参加							30
成果発表(口頭・実技)							
演習							
その他							

学期末のペーパー課題(レポート)で成績を評価します。授業への参加度は出席回数をもとに評価します。

(出席管理システムを利用します)

定期試験はありません。

後日、ポータルサイト上で課題の講評をおこないます。

教科書参考書

常時使う教科書はありません。

レジュメほか下記の資料はご自分でダウンロード・印刷して

お持ちください。

また、それらとは別に、講義の参考資料として地図帳の該当ページ

(旧ソ連地域全域とその主要地域の拡大図)のコピーなど、この授業に

関係する地域の詳細な地図を毎回持参してください。

授業と課題に関する参考図書・研究文献は図書館の当該サイト

(授業の指定図書)を参照してください。

受講に当たっての留意事項

参加者に求めるものは主体性と積極性です。

受講者としての約束事を守れない方や授業の内容に

そもそも関心がない方は受講をご遠慮ください。

授業に必要な連絡はポータルサイト(Campusmate)上でおこないます。

学習到達目標

20世紀のロシア・ソ連の歴史とロシアの現状に関する基礎知識を

ある程度まで体系的に話し、書けるようになってください。

また、旧ソ連地域の歴史を学ぶことの意義を自ら語れるように

なってください。

現代をよりよく生きるために歴史学の学びを生かすことができます。

それを実感してください。

JABEE